

授業科目	成人看護方法1	2 学年・後期・1 単位 (30 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	澄川真珠子 (保健医療学部棟 E210 号) e-mail : masuko0811@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	田口裕紀子		
概要	成人期にある対象の健康状態に応じた看護を展開するための基本的な内容について学習する。健康問題に直面した対象の生活の再構築に向けたリハビリテーション看護の考え方や社会資源の活用方法について理解を深める。また、急性期(クリティカルケアが必要な時期を含む)、回復期、慢性期、ターミナル期にある対象への看護の特徴について、各期の特徴的な理論や多彩な看護の場、家族に対する支援の必要性などを視野に入れて学習する。さらに、健康問題の理解をもとに保健活動の方法について検討する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーション看護の特徴と役割について説明することができる。 2. 生活の再構築を支援するための理論・社会資源活用方法について考えることができる。 3. 急性期(クリティカルケアが必要な時期を含む)にある対象・家族の特徴と看護援助方法について説明することができる。 4. 回復期にある対象・家族の特徴と看護援助方法について説明することができる。 5. 慢性期にある対象・家族の特徴と看護援助方法について説明することができる。 6. ターミナル期にある対象・家族の特徴と看護援助方法について説明することができる。 7. 成人期の対象の健康問題を予防するための方法について考えることができる。 		
関連科目	成人看護学概論、成人看護方法2、成人看護方法3		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	小テスト	10%	
	レポート	10%	
	筆記試験	80%	
教科書	①林 直子 他編 [最新版] 「成人看護学概論」 南江堂		
参考書	①鈴木 久美 他編 [最新版] 「慢性期看護」 南江堂 ②林 直子 他編 [最新版] 「急性期看護Ⅰ 概論・周手術期看護」 南江堂 ③奥宮 暁子 他編 [最新版] 「リハビリテーション看護」 メディカ出版		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	1)健康レベルと成人看護の役割 2)リハビリテーションの概念、リハビリテーション看護の考え方	事前：発達課題に関する諸理論を復習する 事後：リハビリテーションの概念について復習	講義・グループワーク	澄川
2	回復期にある対象・家族の特徴 ・障害の受容過程 ・事例検討	事前：事前配布資料(体験記)を読む 事後：居住地の社会資源活用方法について調べる	〃	〃
3	回復期にある対象・家族への看護 1) ・社会資源活用法 ・ICF モデルの活用 ・事例検討	事前：脊椎損傷レベルによる障害の程度について調べる 事後：発表準備	〃	〃
4	回復期にある対象・家族への看護 2) ・発表会、まとめ	事前：発表準備 事後：グループ学習のまとめ、レポート	講義・グループ	〃

		ト課題	ワーク・発表表	
5	急性期にある対象・家族の特徴 ・侵襲による生体反応と回復過程 ・事例検討	事前：生体ホルモンについて復習する 事後：侵襲に対する生体反応について復習	講義・グループワーク	田口
6	急性期にある対象・家族への看護 1) ・急性期・クリティカル期にある対象・家族に基づいた看護援助 ・事例検討、まとめ	事前：ストレスの定義を調べる 事後：配布資料の確認	〃	田口
7	急性期にある対象・家族への看護 2) ・危機的な健康状態にある対象のケアに関連した理論の活用(危機理論) ・事例検討、まとめ	事前：危機の定義を調べる 事後：配布資料の確認、グループ学習のまとめ	〃	田口
8	慢性期にある対象・家族の特徴 ・慢性疾患とその治療が及ぼす影響 ・「病い」体験を理解する視座 ・事例検討	事前：糖代謝について復習 事後：レポート課題	〃	澄川
9	慢性期にある対象・家族への看護 1) ・相互に影響しあう「生活」と慢性病 ・事例検討	事前：成人看護学概論で学んだ自己管理に関する理論の復習 事後：グループ学習まとめ	〃	〃
10	慢性期にある対象・家族への看護 2) ・慢性的な健康状態にある対象のケアに関連した理論の活用(病の軌跡モデル、保健信念モデル、変化ステージモデル) ・事例検討、まとめ	事前：ステロイドの薬理について復習 事後：レポート課題	〃	〃
11	ターミナル期にある対象・家族の特徴 ・身体的特徴 ・トータルペイン ・死の受容過程 ・事例検討	事前：わが国のがん対策について調べる 事後：血球寿命について復習	〃	〃
12	ターミナル期にある対象・家族への看護 1) ・がん患者を中心としたターミナルケアの現状 ・死をめぐる倫理的課題 ・事例検討	事前：ターミナル期にある人の身体症状について調べる 事後：緩和ケアに関するDVDをみる	〃	〃
13	ターミナル期にある対象・家族への看護 2) ・グリーフケア ・事例検討、まとめ	事前：発表準備 事後：グループ学習のまとめ	〃	〃
14	成人の健康 ・成人の健康問題と保健活動 ・事例検討	事前：健康レベルについて復習 事後：発表準備	〃	〃
15	成人の健康 ・成人の健康問題と保健活動 ・発表会、まとめ	事前：発表準備 事後：グループ学習のまとめ	講義・グループワーク・発表表	〃